

令和5年度

第1回

学校関係者評価委員会報告書

於：令和5年7月

学校法人長野県理容美容学園

長野理容美容専門学校

# 第1回学校関係者評価委員会 報告書

日時：令和5年8月2日（水）13：30～15：30

場所：長野理容美容専門学校 校長室

出席者：（有）アルファ代表取締役 杉山 一真先生

（有）早川美容商事サロン企画マネージャー 早川 芳弘先生

松林校長・吉川事務主事・柏原教務主任・桐山事務局長

○松林校長より

今年度より通常運営出来ており、無事1学期を終えることが出来ました。かなり精神的トラブルを抱えている生徒が増えている。1学年：7名1学期の段階で、休学・退学者がでています。保護者としても子供の扱いに困惑している様子。本校を選んでもらえていることを今後も大切に考え、生徒育成に力を入れていきたい。

## 【議題】

### 1.令和5年度第1回自己評価委員会報告

令和5年度自己評価・自己点検中間報告について（資料1）

令和5年度中間報告として、教育理念の3項目・学校運営の3項目・教育活動の6項目・学修成果の3項目・学生支援5項目・教育環境の3項目・学生募集と受け入れ3項目・法令等遵守の2項目・社会貢献の2項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告。

評価4を、今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

各項目一つずつ細かく評価できていることが、次へと繋がっていくのでは。今後第三者評価という形式になった場合においても、大丈夫な体制が整っているのでは。

公平な評価を今後も継続していくべきである。

今年度はより一層、生徒募集に力を入れてほしい。

**（基準1）総括** 環境の整備と並行し教育内容の充実を計り、豊富な技術力と人間性豊かな指導者に成長できる。その結果各種資格試験の高合格率や各種コンテストにおいて常に全国上位を位置し続けている。また美容業界で幅広く活躍できる人材を多く輩出している。

### 学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

・今の時代や生徒に合わせたカリキュラム内容となっているのでは。引き続き、サロン現場に役立つ生徒育成に力を入れて行ってほしい。

### 学校関係者評価委員コメント 早川委員より

・シャンプーヘッドスパ授業に協力させて頂いている。→引き続き即戦力となる内容にしていきたい。

### 今後の改善方策

・伝統校としての誇りを持ち、生徒に寄り添い、社会に役立つ人材育成として、きちんと教育していきたい。

**（基準2）総括** 第8次5か年計画（令和2年～6年）を策定し、学校教育の充実、経営面の名良、的確な運営処理、危機理体制、施設設備の充実を行う。

### 学校関係者評価委員コメント 早川委員より

・辞めない学校づくりをしていくべきである。そのためには人材不足は大きな問題である。雇用条件の見直しも視野にいれ、いろいろな求人方策をして行ってほしい。インディードは効果的である。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・人材不足リクルートはサロン側としても難しい問題であるので、理解している。先生方の魅力が1番学校の特色としていくべきである。雇用条件の見直しも必要では。早急に対応して欲しい。
- ・学校の雇用条件の見直しについて、5か年計画をたて進めていくべき。

今後の改善方策

- ・人材育成については、難しい部分もあるが引き続き大切に育成をしていきたい。
- ・良い人材がいれば紹介してください。
- ・教育内容を整えることを重要課題としていく。学校運営も変化している時期である。

(基準3) **総括** 即戦力になる人材育成のために、カリキュラム内容や各教科の明確な目標達成と、成績評価を行う。本年度も「必修選択科目」の指導体制を充実させて「幅広い教養」「人間力」および「社会人基礎力」などの育成を図る。両校で2学年選択授業にカラーとまつげエクステンションを取り入れた。教育活動において、学びの場を止めることの無いように、一人一人の生徒の状況に対応しながら進めていく。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・新しい技術+ベーシックな技術のバランスを考え、プロの講師に依頼する部分とのメリハリが大事。
- ・学校の特色となる教育カリキュラムにして欲しい。

学校関係者評価委員コメント 早川委員より

- ・ヘルプケアの相談が増えている。婦人系の悩みについてインストラクターのカリキュラムを導入していても良いのでは。永く健康で働ける人材を育てて欲しい。

今後の改善方策

- ・新しい指導方法を検討し、前向きに導入していきたい。

(基準4) **総括** 入学から卒業まで、そして卒業後にはたくましく成長し続け、美容の技術者として活躍できる社会人の育成を目指す。

学校関係者評価委員コメント 早川委員より

- ・辞める生徒への対応が大事である。・保護者向けの教育も必要な時代である。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・やる気のあるなしがはっきりしている時代である。
- ・各自それぞれの考え方の差(個人差)を教育の上で、大事にしていくと良いのでは。聞き取りが重要である。
- ・一人ひとりに‘居てほしい’居る意味。存在感を伝えていく。‘愛’を伝えよう!認めてあげること。

今後の改善方策

- ・難しい時代だが、生徒に寄り添い、愛を持って育成していきたい。そのために、カウンセリングを充実させ、聞き取りを大事にしていく。

(基準5) **総括** 新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。

学校関係者評価委員コメント 早川委員より

- ・適切に行われている。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・適切に行われている。

(基準6) **総括** 新校舎を美しく維持できるよう、隅々までの清掃を心掛け、おもてなしの心を育んでいく。

学校関係者評価委員コメント 早川委員より

- ・適切に行われている。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・適切に行われている。

今後の改善方策

- ・引き続き、生徒たちに清掃・整理整頓を習慣づけるよう指導していく。

(基準7)

- ・生徒募集においてネット出願の受け入れ態勢の準備を令和6年度募集までに構築する準備開始している。
- ・令和5年度より実施する特待生・指定校生の入試制度変更内容について高校廻りを実施する準備を開始している。
- ・今まで以上に高校生獲得に向けて、県外流出を防ぐ手立てを強化していく必要がある。その方策として、マイナビ・リクナビ等の進学ネット内容を深めていく取り組みを始めている。また、本学園希望以外の美容系希望者に対して、DMチラシを発送した。(3月上旬)
- ・2023年度9月実施予定のビュー・コレ2023の打ち合わせ実施し、具体的な予算化・チラシ制作準備開始している。両校職員に対して打ち合わせ資料準備し、3月23日学園研修時に1回目の打ち合わせを行う。
- ・8月4日両校職員研修会にて、業者と一緒にビックハットにて最終打ち合わせを行う。
- ・2023年度9月実施予定のビュー・コレ2023の打ち合わせ実施。予算化・チラシ制作準備開始。
- ・在校生の満足度を上げ、卒業生の活躍や、美容業界の魅力を伝えて、学生募集に繋げていく。
- ・引き続き生徒会広報係によるインスタグラムの配信を行っており、フォロワー数も増加している。

学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

- ・ナガビ生の魅力が伝わるのが大事である。在校生の満足度が出願につながる事が理想的である。素晴らしいです。

学校関係者評価委員コメント 早川委員より

- ・オープンキャンパスの動員が、出願率に繋がっていることは、本当に素晴らしい。先生方の努力の証である。

今後の改善方法

- ・学生募集においては、在校生満足度を1番に考え、より良い魅力的な学校。選んで頂ける学校になるよう工夫し、努力していきたい。

(基準8) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

(基準9) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

(基準10) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。ボランティア活動は必要だが、難しい部分もあるのでは。

## 2. 重点目標について（別紙1・2参照）

### （1）令和5年度重点目標実施報告

中間報告として、現時点で令和5年度重点目標の実施状況の報告

#### 重点目標① 【 教育活動 】

##### ●生活習慣の基本

相手の立場に立ち、気持ちよい空間をつくれる気遣いができるよう育てる。

##### ●学び続ける教職員・教職員の技術力向上

教職員自身が更に美容の知識を深め、技術を高めていく。

##### ●社会貢献

社会への関心を持ち、社会とのつながりの中で美容業の貢献と発展を考えていける基礎を作っていく。

#### 重点目標② 【 教育環境の整備 】

##### ●相談できる職員間・生徒育成のための教員としての力をつける。

一人ひとりがクラス間問わず注意深く観察することで、生徒の特長や様子を踏まえて相談やアドバイスが自然にできる。

##### ●生徒も職員も学校が楽しいと思える雰囲気

#### 重点目標③ 【 学生募集 】

##### ●リサーチを行い、新しいアイデアと実行力で日々改善

他校や他業種などの情報収集しつつ、生徒の新しいアイデアや行動力、連携など係活動がスムーズに行えるようフォローしていく。

##### ●在校生、卒業生、業界と共に魅力を発信

少子化に向け生徒募集に関しては特別な対策を施していかなければならない。

#### 学校関係者評価委員コメント 早川委員より

・先生方の取り組みは素晴らしい。引き続き協力していく。

#### 学校関係者評価委員コメント 杉山委員より

・長くプロフェッショナルとなるビジョンを、しっかりと伝えていってほしい。継続する大切さ。

【一生の職】として、やめない人材育成を今後も続けてほしい。

・人間力が1番大切である。

#### 今後の改善方策

・昨年度より質の高い学校となるよう、全職員が共通意識のもと、1つ1つを大切に考え、具体的方策を協議しながらすすめていく。

【まとめ】 学校としていろいろな課題があるが、一つずつ前向きに頑張っていきたい。

## 3. 次回予定

令和5年度第2回学校関係者評価委員会 令和6年2月21日（水） 10：30～